

令和元年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会  
第26回デザイン分科会 議事録

期 日：令和元年 11月14日（木）～11月15日（金）

場 所：1日目 第13回研究発表会

地独) 東京都立産業技術研究センター 本部 5階 会議室 531  
(東京都江東区青海 2-4-10)

2日目 視察研修会

午前 ①産業総合研究所 臨海副都心センター (東京都江東区青海 2-3-26)

②日本科学未来館 (東京都江東区青海 2-3-6)

午後 ③産業交流展 2019 (東京都江東区青海 1-2-33

東京ビッグサイト青海展示場)

④東京港の視察船 (東京都江東区有明 3-12-13)

主 催：産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター

【1日目：第13回研究発表会】(出席者45名)

1. 開会 (司会進行：地独) 東京都立産業技術研究センター 加藤 貴司)

## 2. 挨拶

デザイン分科会 会長

川口比呂志

産業技術総合研究所 情報・人間工学領域

人工知能研究企画室 兼 デジタルヒューマン研究チーム

宮田 なつき

地独) 東京都立産業技術研究センター 理事

長谷川 裕夫

以上3名より挨拶を受けた。



## 3. 研究発表会

1) 青森県産業技術センター広前工業研究所 工藤 洋司

「地域産品直売所におけるデザイン導入について」

2) 山梨県産業技術センター 串田 賢一

「山梨県産二ホンジカ由来の皮・角を素材とした高付加価値製品の開発」

3) 広島県立総合技術研究所西部工業技術センター生産技術アカデミー 橋本 晃司

「医工連携・静磁場刺激ヘッドギアにおけるデザイン開発」

4) 佐賀県工業技術センター 佐藤 彰

「諸富家具産地におけるデザイン思考を活用した新たな商品開発手法の構築」

5) 地独) 東京都立産業技術研究センター 上野 明也

「トポロジー最適化を利用したキッチンカーの開発」



#### 4. ライトニングプレゼンテーション

- 1) 地独) 東京都立産業技術研究センター 福原 悠太  
「避難所用ベッドの設計要件抽出」
- 2) 長野県工業技術総合センター 唐沢 秀行  
「県内事業所を対象としたデザイン開発支援事業について」
- 3) 静岡県工業技術研究所 多々良 哲也  
「静岡茶の吸湿・消臭機能を活かし遠州綿糸を使用した『にぎるっ茶』の開発」
- 4) 静岡県工業技術研究所 易 強  
「作業アシスト現場要求調査」
- 5) 大阪府産業デザインセンター 川本 誓文  
「中小企業における「デザイン経営」の在り方と取組みに関する基礎調査」
- 6) 株式会社スリーシーズ 高田 昭代  
「iF デザインアワード」の紹介
- 7) 地独) 東京都立産業技術研究センター 木村 千明  
「DHuLE(デューレ)」の紹介



#### 5. 連絡事項 次年度開催県の紹介と挨拶

大阪府産業デザインセンター 川本 誓文  
地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 守谷 貴絵

#### 6. 閉会挨拶

地独) 東京都立産業技術研究センター 開発第3部長 中村 優

## 【2日目：視察研修会】

### ◆ 集 合 産業総合研究所 臨海副都心センター 別館 1F

#### 1. 産業総合研究所 臨海副都心センター

場所：産総研臨海副都心センター、人工知能研究新拠点サイバーフィジカルシステム研究棟  
概要：宮田氏（産総研）による産総研の様々な研究についてのレクチャーの後、スマートタウンに向けて生活空間やコンビニを模した実証実験施設、超小型半導体工場ミニマルファブ、工場環境実験エリアなどを見学した。バイオとITの融合や深層学習によるロボット動作の研究など、少子高齢化社会を支える基盤技術の研究を進めているとのこと。



#### 2. 日本科学未来館

場所：日本科学未来館

概要：科学未来館の成り立ちや、企画開発についての説明を受けた後、前日より公開となった新しい常設展示「計算機と自然、計算機の自然」を見学した。その他に、ヒューマノイドロボットや、未来逆算思考の体験など、様々なスケールの科学技術を体験した。日本科学未来館は、多くの外部組織と協力連携し、文化としての科学技術をよりよく理解されることを目標と

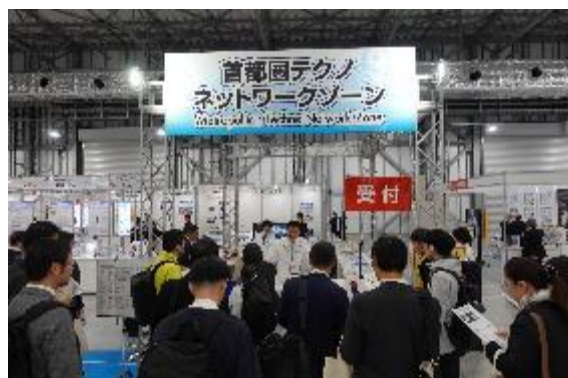
しているとのこと。

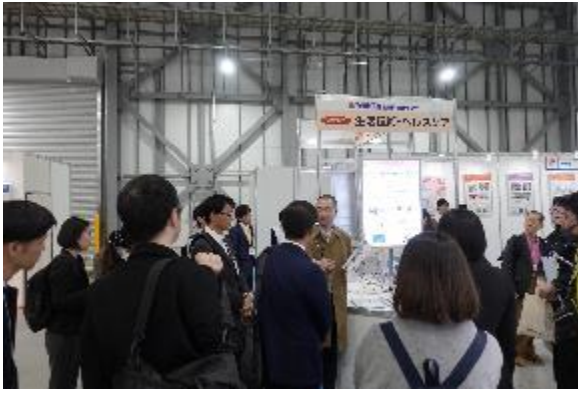


### 3.産業交流展 2019

場所：東京ビッグサイト 青海展示場

概要：産業交流展は、首都圏の個性あふれる中小企業などの優れた技術や製品を一堂に展示し、販路拡大、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネスチャンスを提供することを目的としている。首都圏公設試等が展示している「首都圏テクノネットワークゾーン」にて、概要説明、3Dプリンタで作製したヴァイオリンの演奏、生活技術関連の開発製品等を紹介。その後は各自で会場内を見学した。





#### 4.東京港視察船

場所：東京港

概要：東京港視察船は首都圏の生活と産業を支える東京港の役割について多くの方に知っていただくために運航されている。一般の方と乗り合いで乗船し、満席の100名に近い乗船があったとのこと。有明船着場を出発し、ガイドの案内のもと約1時間かけて東京港を一周した。途中、物流拠点の紹介や、臨海副都心エリアの歴史や成り立ちなどの紹介とともに東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会会場予定地の紹介もあった。



◆ 解 散 有明（東京ビッグサイト）船着場待合所